

# 日本文学研究ジャーナル

Academic Journal of Japanese Literature

特集 源氏物語の和歌と言説分析 (編集/土方洋一・陣野英則)

2017年9月

第3号  
目次

巻頭エッセイ

美しい次代の源氏学にむけて

高橋 亨……………2

夕顔巻冒頭の和歌解釈

諸井彩子……………6

『源氏物語』と紫式部の親族の和歌

—紅葉賀巻と『為頼集』三七番歌を中心に—

中西智子……………23

光源氏の〈峰の薄雲〉

今井 上……………36

物語叙述の主体 —物語論における光源氏の発言を手がかりに—

陣野英則……………50

歌びと夕霧の存在様態 —柏木Ⅱ女三の宮物語以後—

土方洋一……………64

『源氏物語』「竹河」巻〈桜争いの唱和〉の方法

—円環構造が意味するもの—

外山敦子……………77

蜻蛉・手習巻の物語世界

—女房の名と女郎花の和歌を媒介に—

千野裕子……………89

連載

日々は探索〜古筆切・写本・たまに版本〜第二回

枕草子の古筆切

久保木秀夫……………103

イラスト/須貝稔